

1. まず、候補予定者ご自身についてお伺いいたします。

① なぜ、松戸市議会議員選挙に立候補されるのですか。

A・松戸が大好きだからです

② 当選したら真っ先に取り組むことを教えてください。

A・地域ごとの防災体制作り

③ 4年間の任期中に必ず実現させたいことを教えてください。

A・地域ごとの防災体制作り

④ 当選された場合、どちらの会派に所属するのか、または無所属で活動されるのか、意思をお聞かせください。

A・前期と同じ市民クラブに所属します

⑤ 市民の声に耳を傾け、市民に分かり易く説明し、市民の思いを実現すべく行動する、というような「市民に寄り添う」という姿勢が重要だと考えております。より多くの「市民に寄り添う」ために、何か行動される予定があれば教えてください。

A・地域活動等を通して市民の皆様の声を聞くことが一番大事と思っています。

⑥ 市議会議員に必要な能力はなんだと思いますか。それをこれからの活動にどう生かしていくかと併せてお答えください。

A・特別何かというのはないと思います。松戸市が好きであれば。

2. 次に、議員観・議会観についてお伺いします。

① 松戸市議会議員の適正人数は何人とお考えですか。理由と併せてお答えください。

A・現状でいいと思います。多様な地域性、チェック機能としての議会維持の観点から。

②「議員報酬は議会での拘束時間等、議員活動を実際に行った時間×時給にしてはどうか」という議論がありますが、いかがお考えですか。

A・特に考えておりません。

③委員会前に会派で賛否を決めていることで、議会での議論が建前になっているように感じます。議会をより建設的な場にするため、委員会前に会派で賛否を決めることを止め、委員会での議論を基に会派の合意形成を図るようにして欲しいと考えております。如何ですか？

A・特にそのようには感じておりません。会派の中でも、委員会でも議論を尽くすことは大事とは考えています。

④建設的ではがらみのない議論を行うため、会派制を廃止する議会も現れていますが、「会派制の廃止」について、いかがお考えですか。

A・特に考えておりません。

⑤議案に対する個々の賛否について、記録に残す、または公開することへのお考えをお聞かせください。

A・議員個々の議案の賛否は各議員が自ら説明責任を果たすことが一番と考えます。

⑥委員会についても、本会議同様にインターネットおよび録画中継を行ったり、議会運営委員会を含むすべての委員会を傍聴可能にすることについて、是非をお聞かせください。

A・現状の松戸市議会にはなじまないものと考えております。

⑦議員を客観的に評価するしくみについて、アイデアや先進事例があればお聞かせください。

A・特に考えておりません。

3. 次に、市政をとりまく環境や個別の政策課題への考えをお伺いします。

① 経済的・家庭的な理由等により、望んだ進学ができない子どもを減らし、平等にチャンスを与えられるような環境が求められていると考えますが、具体的な方策があればお聞かせください。

A・地域と学校の協力体制の構築。部活動や地域行事への参加などは体制ができつつありますが、勉強に対しての協力体制の構築を進めることが大事だと思います。

②児童・生徒の学習習熟度により教員を評価する制度を設け、意欲的な指導の一助とする策について、お考えをお聞かせください。

A・特にありません。

③保育園を選ぶための客観的指標として、利用者・第三者評価の制度を設けることについて、お考えをお聞かせください。

A・現状を考えると難しいと思います。

④より障害者が暮らしやすいまちを実現するため、提案される施策があれば教えてください。

A・健常者がもっと障害者を理解することができるような施策が必要と思っています。

⑤ノーマライゼーションについてお考えをお聞かせください。例を挙げると、色覚障害者にとっては赤色チョークの板書や、ピンク色の看板が見づらい等、聴覚障害者にとっては災害時避難所での情報提供が音声のみで行われるということに不便を感じる等、障害者本人でしか気づき得ない生活上の支障があります。

A・お互いの理解をもっと深めることが大事だと思います。そのための教育などを行う事が大事なのではないでしょうか。

⑥松戸市は周辺市よりも生活保護受給者数・保護費ともに高い水準にあります。この水準についての是非と、今後の方針についてのお考えをお聞かせください。

A・入口よりも出口を大事に考える施策が必要だと考えています。

⑦少子高齢化への対策として、提案される施策があれば教えてください。また「無駄を削減する」以外の財源確保についてもご提案ください。

A・少子高齢化対策はこれをすればというものがないのが現状だと考えます。財源確保については、今一度、東京という大消費地となりという特徴をいかした企業誘致などが必要だと考えます。

⑧「すぐやる課」について、今後の方針と併せて、存続の是非をお答えください。

A・松戸市の象徴でもあり残すべき。

⑨市立病院の経営を改善するための方策があればご提案ください。

A・現場の意識改革。それに尽きると思います。

⑩市内で起業家が活躍するための方策があればご提案ください。

A・起業家同士のネットワークの構築

⑪市内の商業圏の充実について、近隣自治体のように大型ショッピングモールを誘致するなどの大規模な方策を取るべきか、それとも他の方法によって充実を図るべきか、現状の維持を図るべきか、方策をご提案ください。

A・各地域で頑張っている商店街の活性化が大事だと思います。

⑫松戸市に住民投票条例は必要だとお考えですか？理由も併せてお答えください。また、必要だとお考えの方は、具体的にどういった内容にすべきか、お聞かせください。

A・多くの課題がありますので、これから議論を尽くしていきます。

4. さいごに、松戸市についての思いをお伺いします。

① 松戸市の一番の魅力はなんだと思いますか。

A・東京近郊にありながら自然が豊かなところ。

②中長期的に見て、松戸市政における最も大きな課題はなんだと思いますか。解決策の提案と併せてお答えください。

A・少子高齢化・人口減少・公共施設の老朽化。近隣自治体のなかで最も早くにその課題にぶつかるのが松戸市だと思います。一番早く来るという事をチャンスと捉え一番に課題解決に取り組むだけで話題になるのではないのでしょうか。解決策とまではいきませんが、大事なことだと思います。